

風組 懇談会だより（3歳児）

【年間目標】

- 1、 基本的生活習慣を身につけ楽しく生活する。
- 2、 遊びのルールを覚え、友達と関わり、相手の気持ちに気付いたり一緒に遊んだりする。
- 3、 自分の要求や感じたことを自分なりの方法で表現する。

<1についての取り組み>

衣服の着脱、排泄、食事など生活に必要なことを自分でできるように援助し、一人一人が自信を持てるように、できたところを見逃さずに子ども達を讃め、個々の出来る力を伸ばしていけるようにしていきます。そして、自分で行えた達成感を子どもが味わえることを大切にし、日々子どもと関わっています。運動面では、日々の遊びの中で丈夫な身体づくりとして、園庭や散歩に出て思い切り走り体を動かしたり、全身のバランスを使った音楽リズムを取り入れたりし、怪我を回避する力や自分の体の安全を自分で守る力を育てるようにしていきます。

<2についての取り組み>

自分の気持ちを友達や保育士に理解して受け止めてもらひながら、一緒に活動したり触れ合ったりする楽しさを味わえるようにしていきます。友達と好きな遊びを共有して一緒に遊ぶ姿が見られますが、自分の気持ちをうまく伝えられずにトラブルになることもあるので、お互いの気持ちを受け入れた上で、保育士が子どもと相談しながら、相手の気持ちにも気付けるように促しています。また、個々の対応だけでなく全体に相談をして、友達同士の関り方を伝えています。何か気になることがございましたらいつでもお声掛けください。

<3についての取り組み>

自分の思いを泣いて保育士に伝えるだけでなく、子どもが自分の言葉で気持ちを伝え、表現できるように寄り添い、一対一で話す空間を作るようになっています。

また、日々の生活の中でいろいろな刺激を受けている子ども達ですが、子ども達の発見や想像力が広がるように、子ども同士の遊びの中で必要な空間づくりや遊びの仕掛けを通して、遊びが展開できるようにしています。

・子どもの自主性を引き出す保育

生活の中で「指示語、命令語、禁止語、否定語」を使わず、子ども達と相談をしながら、子どもと対話し一緒に考え自分で気付けるにしています。また、集団生活の中でのルールが必要な時には、クラス全体に声をかけ相談し子どもが気付けるように働きかけ、約束ごとなどを伝えています。

活動が切り替わる時には、次の活動に子ども達が気付けるように、時計を意識しておしまいの時間を知らせたりし、一人一人が見通しを持って活動できるようにしています。

また、幼児クラスになると異年齢の交流が増えていきます。お兄さんお姉さんの姿を見てやってみたいという憧れやお兄さんお姉さんに甘えたりしながら、日々成長していく子ども達です。

・お願い

*身支度や着替えなど、できることは子ども達自身で取り組んでいけるようにしています。そのため全ての持ち物や着替えに分かりやすく記名をしてください。特にタオルや靴下などは名前が無いと確認が難しいこともありますので、お願いいたします。

*ロッカーの中のカゴには予備の着替え 2 セット (T シャツ、肌着、靴下、ズボン、パンツ、おむつ) を入れ、毎日の着替えは袋に入れリュックの中に入れて登園してください。

*リュックの中に入れる着替えは、1 セット(T シャツ、肌着、靴下、ズボン、パンツ、おむつ)をご用意ください。

*幼児クラスになり保護者の皆さんもわからないことがあるかと思います。何かありましたらお気軽にお声掛けください。

*お子さまの爪は短く切っていただきますよう、お願いいたします。